

PRESS RELEASE



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

リリース日: 2023年11月27日

「みんなの学校」特別上映会のご案内

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

尚綱学院大学 未来の教育を切り拓く実行委員会は「人と人をつなぎ、相互に学びあう教育を目指す」ことを目的に、『みんなの学校』特別上映会を開催いたします。

地域の方や本大学生とともに「これからの学校のあり方」について考えていきたいと思っております。

ご多忙の折恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

【概要】

日時: 2023年12月20日(水) (16:00~19:00)

会場: 尚綱学院大学 5号館 5E 教室

参加: どなたでも可 定員先着 200(学生含む)

参加費無料

【特別上映会 プログラム】

16:00 開場

16:10 挨拶 尚綱学院大学 未来の教育を切り拓く実行委員会 三好敏之

16:15 上映

18:00 学生意見発表

18:20 意見交換会 パネリスト: ろりぽっぷ小学校 校長 高橋 元気 様

加美町教育委員会教育総務課 専門監(指導主事) 高橋俊次 様

ろりぽっぷ小学校保護者 様

19:00 閉会

<お問い合わせ先>

尚綱学院大学 教育研究支援課 (大学広報室) 清野 正恵

TEL: 022-381-3501 Email: ksien@shokei.ac.jp



みんなの学校

大空小学校がめざすのは、「不登校ゼロ」。ここでは、特別支援教育の対象となる子も、自分の気持ちをうまくコントロールできない子も、みんな同じ教室で学びます。ふつうの公立小学校ですが、開校から6年間、児童と教職員だけでなく、保護者や地域の人もしっしょになって、誰もが通い続けることができる学校を作りあげてきました。すぐに教室を飛び出してしまう子も、つい友達に暴力をふるってしまう子も、みんなで見守ります。あるとき、「あの子が行くなら大空には行きたくない」と噂される子が入学しました。「じゃあ、そんな子はどこへ行くの？ そんな子が安心して来られるのが地域の学校のはず」と木村泰子校長。やがて彼は、この学び舎で居場所をみつけ、春には卒業式を迎えます。いまでは、他の学校へ通えなくなった子が次々と大空小学校に転校してくるようになりました。

学校が変われば、地域が変わる。
そして、社会が変わっていく。

(C) 関西テレビ放送



このとりくみは、支援が必要な児童のためだけのものではありません。経験の浅い先生をベテランの先生たちが見守る。子供たちのどんな状態も、それぞれの個性だと捉える。そのことが、周りの子供たちはもちろん、地域にとっても「自分とは違う隣人」が抱える問題を一人ひとり思いやる力を培っています。

映画は、日々生まれかわるよう育っていく子供たちの奇跡の瞬間、ともに歩む教職員や保護者たちの苦悩、戸惑い、よろこび……。そのすべてを絶妙な近さから、ありのままに映していきます。そもそも学びとは何でしょう？ そして、あるべき公教育の姿とは？ 大空小学校には、そのヒントが溢れています。みなさんも、この特別上映会で「学校参観」してみませんか？

日時 2023年12月20日(水)

会場 尚綱学院大学 5号館5E教室

参加 どなたでも可(無料) 定員先着200名(学生含む)

お申込み

右のQRコードより、お申し込みください。受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。



「すべての子供に 居場所がある学校を作りたい。」



「インクルーシブ教育」って「みんなの学校」のことだったんだ！
簡単そうで、すごく難しいとされているインクルーシブ教育。大空小学校にはありふれた日常に、いろんな困難はありつつも当たり前のものでその実践がある。「誰でもいてええねん」という場所が学校だということ、画面の向こうから教えてくれている。
谷口真由美(大阪国際大学准教授／全日本おばちゃん党代表代行)

驚いた！ここには、ありのままの公立小学校の魅力が、大胆に惜し気もなく躍動している。人間が発達可能体であることを、限界なしに教えてくれる。それにしてもスゴイ記録映画が完成したものである。学校と教育の未来に、希望が湧く映画である。
尾木直樹 尾木ママ(教育評論家・法政大学教授)

校長先生が言う「今の時代に欠けているもの」がこの映画には詰まっている。子どもたち、地域、そして私たちの社会には、実はより良くしていくために必要なものがすべてそろっている。必要なことは、それを開花させること、開花する条件を整えること、開花を妨げないことだ。どうすればいいか。その答えが、この映画の中にある。
湯浅誠(社会活動家／法政大学教授)

愛情あふれる教師たちと、障害を抱えながら試行錯誤している子ども、その周囲の子どもたちの変化を、じっくり追った映像に衝撃を受けた。いま、私たちが見失っているものを気づかせてくれる。日々育つ子どもたちの表情がまぶしい。
保坂展人(世田谷区長)

※劇場公開当時に寄せられたコメントです。

■上映会開催へのメッセージ



昨年度はこの実行員委員会で「夢みる小学校」を上映しました。コロナ禍の折り、地域の方、本大学生も定員30名と限定で実施しました。私たち実行委員会では、誰もが楽しく、多様性を認める未来の学校をいかに切り拓くかを考えています。昨年度も映画を上映し、加美町教育委員会の方々と共にこのテーマで話し合い、加美町教職員にこの映画の良さや今後の未来の教育を考える話をさせていただきました。今回の「みんなの学校」も誰もが楽しく学べる学校とは、というテーマを考えさせられる映画です。映画上映会後の意見交換会ではろりぽっぷ小学校高橋校長や保護者や加美町教育委員会の高橋専門監にも意見を頂き、地域の方や本大学生とともに「未来を切り拓く学校」について考えていきたいと思っております。

尚綱学院大学 未来の教育を切り拓く実行委員会 代表 三好敏之

■特別上映会 プログラム

16:00	開 場	
16:10	挨拶	尚綱学院大学 未来の教育を切り拓く実行委員会 三好敏之
16:15	上 映	
18:00	学生意見発表	
18:20	意見交換会	パネリスト:ろりぽっぷ小学校 校長 高橋 元気 様 加美町教育委員会教育総務課 専門監(指導主事) 高橋俊次 様 ろりぽっぷ小学校保護者 様
19:00	閉 会	

■帰りのバス時刻表(宮城交通) ※詳細は宮城交通HPにてご確認ください

19:20	長町駅東口行(新道西多賀長町南駅経由)	2番乗り場
19:30	長町駅東口行(南仙台駅西中田経由)	3番乗り場
20:20	長町駅東口行(新道西多賀長町南駅経由)	2番乗り場



「未来の教育を切り拓く実行委員会」

尚綱学院大学の有志教員により構成

教授・三好敏之(心理部門)、准教授・中山悟視(人文部門)、教授・相馬亮(芸術・スポーツ部門)、
教授・東門田誠一(健康栄養部門)、准教授・佐々木健太郎(教育部門)、
准教授・Patrick Conaway(人文部門)、講師・能田昴(教育部門)